

現地実習 I

森林・里山調査（人工林）

日時：平成22年10月24日（日） 10:00～15:00

講師：あいち海上の森センター職員・海上の森の会

概況



午前(講義)

① 人工林の施業

- ・人工林とは、人為による植栽林(スギ、ヒノキ 等)
- ・森林施業とは、造林、下刈、除伐、枝打、間伐、主伐

② 人工林の間伐の考え方

- ・目的

林業面(通直で完満な丸太で年輪幅が小さく均等で偏芯していない良質の木材の生産)

環境面(森林内の光条件の改善、下層植生を豊かに)

- ・方法

林分密度管理図を用いた管理(間伐回数、間伐本数の決定)

③ 間伐の方法

- ・林分構成木の見分け方(優勢木・準優勢木・介在木・劣勢木)
- ・間伐の種類と方法(下層間伐・上層間伐・優勢木間伐・自由間伐・機械的間伐)

午後(現地実習)

- 人工林(ヒノキ)の間伐のための調査と伐採木の選木

①3班に別れ、現地で20m×10mのプロット内の毎木調査(樹高、胸高直径、曲がり、傷、被圧木、枯損など)し、野帳に記入

②間伐木の選定とマーキング

③林分密度管理図による林分状況の検証